



『ヤバい後輩
志賀くんの微温い誘いが心地好い』
編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★★
エロさ	★★★★★
ストーリー性	★★★★☆
何度も	★★★★☆

■感想

彼氏と別れて引きこもっていた先輩ヒロインの元に、ゴム持参で押しかけてくる後輩くん…もうこの時点でただ事じゃない。添い寝からのじわじわ距離を詰める手の動き、執着と欲情が滲み出た言葉責め、そして激しすぎるエッチへ…。後輩くんの“優しさ”と“本気スイッチ”のギャップが強烈で、読者のこちらまで沼に落ちました。傷心の彼女を抱きしめながらも、独占欲剥き出しで中出しに踏み切るところがもう完全に“ヤバい後輩”。それなのにラブなのが罪深い。明確な告白もない、恋人関係にもなっていない曖昧な関係性が妙にリアルで、妄想をかき立てられます。余白とエロが絶妙に絡み合った名作です。

『ヤバい後輩 志賀くんの微温い誘いが心地好い』
を今すぐ立ち読み